

①	はじめに……………	1
②	地域のチカラ……………	2
③	被災地発支え合い活動 事例紹介……………	4
No.1	川辺 地域と踏み出したその一歩が大事な人を守る道につながる。	
No.2	岡田 つながることで前を向く 地域のチカラを信じている。	
No.3	菌 「みんな」が元気になるために「みんな」でひとつになる。	
No.4	二万 あの日から 笑顔と気持ちをつなぎ続ける。	
No.5	箭田 思いの数だけ誕生した地域の「ほっと(癒・和・熱)」する場所。	
No.6	呉妹 「居場所」で地域を語り合う。共に生きるこれからのために。	
No.7	服部 日ごろからの顔の見える関係が二度と分断されないために。	
④	支え合いのチカラ……………	18
⑤	あなたの声を聞かせてください……………	41

豪雨ニモマケズ

豪雨にもまけず
災害にもまけぬ
丈夫な地域のつながりを持ち
いつもしずかにわらっている

地域の人や情報、資源を
よくみききしわかり、そしてわすれず

東に子育ての悩みがあれば優しく見守り
西にお年寄りの困りごとがあればちょっと手を貸し
南に日々の暮らしに不安があれば寄り添って話を聞き
北に地域の課題があれば解決方法をとともに考える

誰かの痛みになみだをながし
何か出来ることはないかと心をくたく

みんなが地域の一員であり主役とよばれ
支え合うことが当たり前となる
そういうまちにわたしは生きたい



※この「豪雨ニモマケズ」は宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の詩に
真備の復興と支え合い社会実現の思いを重ね、被災者や
支援者の意見を参考に作成した詩です。